

人種差別撤廃委員会第 113 会期開幕

2024/08/07

国連人権高等弁務官事務所

人種差別撤廃委員会第 113 会期が 8 月 5 日に始まった。同会期では、ベラルーシ、ボスニア・ヘルツェゴビナ、イラン、イラク、パキスタン、イギリス、ベネズエラの審査が行われる。開会挨拶の中で国連人権高等弁務官事務所の普遍的定期審査部部長兼人権理事会・条約機関部担当官の Guillaume Ngefa は、今日世界が直面している多くの課題が人種差別撤廃委員会に直接関係のある問題であることを強調するとともに、人権擁護者に対する脅迫と報復に関する委員会の取り組みを歓迎した。さらに、前回の会期から委員会のマンデートに関連するいくつか重要な進展についても触れた。会期後半は非公開会議となり、個人通報事案の審査、フォローアップ審査、ダーバン宣言・行動計画のフォローアップなどが行われる。最終日の 8 月 23 日には公開のミーティングが開かれる。